

平成28年10月13日

研修報告書

会派 まつど自民
松戸市議会議員
大塚 健児

研修:ジオパークを核とした地域活性化の取組について

主催:秋田県男鹿市

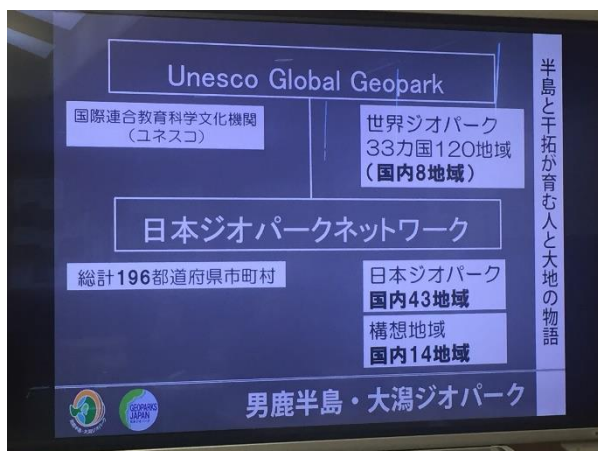
日時:平成28年10月13日(木) 10時半~12時

場所:ジオパーク学習センターほか

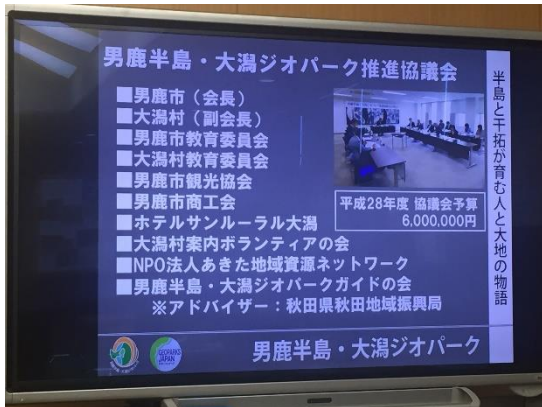
【研修報告】



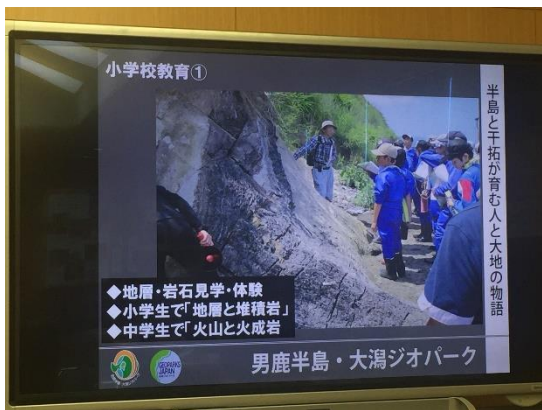
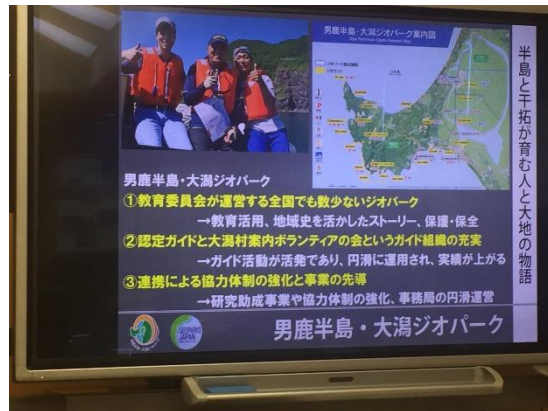
木村幹事長の挨拶により研修会のスタート。生涯学習と観光がセットにあった素晴らしい事業に注目しました。



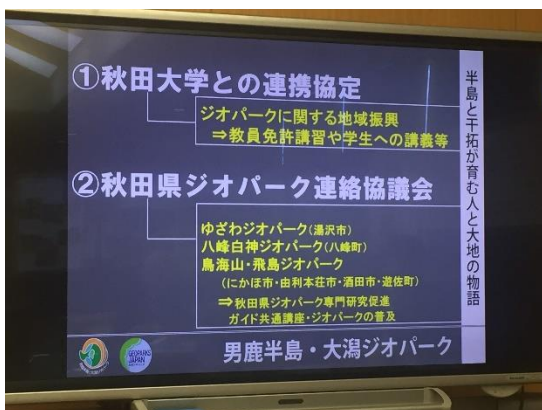
世界ジオパークが33カ国120地域(日本では8地域)ある中の一つです。
千葉県では銚子市にジオパークがあります。



男鹿市と大潟村が協力をして推進協議会を立ちあげてスタートをしています。



地元小中学校の生涯学習はもちろん、いかにして他市からの誘致できるかがポイントです。様々工夫している話を聞くことができました。



大学と連携協定をし、日本のジオパークを世界に向けて発信している活動は大変素晴らしかったです。



ジオパークの会場は、男鹿市に合併する前の旧若美町の議場です。
改装して、児童や生徒でも楽しめる施設へと変わりました。



その他ジオサイト視察として、寒風山の回観展望台、資料館、なまはげ伝承館など様々な施設
見学をさせていただきました。特に『なまはげ』は伝統行事で、地域の絆を『なまはげ』がつな
げているというものでした。実際になまはげが家に来る再現をして下さり、迫力がありました。
こうした伝統行事もしっかりと守っていききたいものです。松戸市は都市部で環境も違いますが、
だからこそより一層地域の絆を深める必要があると思います。大変勉強になりました。

以 上